聖学院大学

報道機関各位

2026 年 11 月 4 日

埼玉県上尾市戸崎 1-1　聖学院大学

「人」が一冊の本になる。人生にふれ、対話する。
聖学院大学で初開催「第 1 回 聖学院大学ヒューマン・ライブラリー」

聖学院大学（埼玉県上尾市、学長：小池茂子）は、11 月 11 日（水）、学生・教職員・地域住民が多様な人生や経験を持つ人々と対話するイベント「第 1 回 聖学院大学ヒューマン・ライブラリー」を開催します。

◆一冊の本を読むように、一人の人生に出会う。

ヒューマン・ライブラリーは、デンマーク発祥の「人生を貸し出す図書館」とも呼ばれる取り組みです。さまざまな経験や背景を持つ人が「本」（語り手）となり、参加者が「読者」（聞き手）として、その人の語りに耳を傾け、質問や対話を通じて相互理解を深めます。今回、本学で初めて開催するイベントには、6 名の語り手が参加。それぞれが自身の経験や思いを語ります。うつ病や家族との関係、いじめ、演劇を通じた自己発見、ルーツやアイデンティティ、性の多様性、多文化の暮らしなど、テーマはさまざまです。参加者は、普段の生活では出会う機会の少ない人々の人生にふれ、直接対話することで、自分自身の中にある先入観や固定観念に気づき、多様な価値観を理解するきっかけを得ることができます。本イベントを通じて、人と人とのつながりを広げ、互いを認め合える地域社会づくりと、大学と地域社会との相互理解・連携を目指します。

◆当日参加する「本」（語り手）・テーマ

- 『なりたい自分になれなかった君　～いまのぼくが思うこと』うつ病／家族／自分のために表現する
- 『いじめた私、いじめられた私』いじめ／自己受容／自分らしさ
- 『「演劇」がくれたもの』役を生きる／自己発見と他者理解
- 『「ハロー」と話しかけないで！　～群馬で育ったアメリカ人（？）の成長期～』
  見た目と中身のギャップ／無意識の偏見／アイデンティティ
- 『透明人間』ノンバイナリー／自動ドア／ジャッジすること・されること
- 『これからの自分』将来の夢／多文化の暮らし／自分らしさ

【イベント概要】

日時：2026 年 11 月 11 日（水）受付 10:30～
第 1 セッション 11:00～11:30／第 2 セッション 11:40～12:10
場所：聖学院大学 エルピスホール
対象者：学生・教職員・一般（どなたでも参加可能）
参加費：無料
申込み：不要（当日受付）

主催：聖学院大学 心理福祉学部心理福祉学科・基礎総合教育部
※1 セッション 30 分。ブックリストを参考に希望する「本」を受付で予約し、それぞれの対話のテーブルにつきます。

イベント詳細：https://www.seigakuin-univ.ac.jp/events/487/



取材について

取材可能です。どうぞお問い合わせください。

キーワード：#聖学院大学　#地域連連携　#多様性　#いろいろな生き方　#対話　#相互理解
#ヒューマン・ライブラリー

※学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入、SDGs を目指した活動を行っています。

【本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先】
聖学院大学 地域連携・教育センター　担当：萩野・神吉
Tel.048-781-0079　mail:reco-edu@seigakuin-univ.ac.jp
Web: https://www.seigakuin-univ.ac.jp/

≪聖学院大学 概要≫
【住所】埼玉県上尾市戸崎 1-1　【学長】小池　茂子（こいけ　しげこ）
【設立】1988 年設立　【学生数】1,608 名（2025 年 5 月 1 日付）
【学部・学科】政治経済学部（政治経済学科）、人文学部（国際文化学科／日本文化学科／子ども教育学科）、心理福祉学部（心理福祉学科）の 3 学部 5 学科を設置